

案内

ペンテコステ (Pentecost 五旬節)

5月24日の日曜日は、今年の教会暦ではペンテコステ (五旬節) にあたります。この日は、イエス・キリストの復活の日から50日目 (ペンテコステとは、ギリシャ語で50を意味します。) にキリストの弟子たちの上に聖霊が降り、最初の教会が誕生してキリスト教の宣教が始まったことを記念する日です。聖霊降臨日とも呼ばれるこの日の出来事は、使徒言行録第2章に記されています。ペンテコステは、イースター、クリスマスと並ぶキリスト教の三大祝日の一つに数えられています。この日から聖壇のオルター・クロスは赤に変わります。

ランチタイム・コンサート

日時 6月4日(木) 12時40分～13時10分
場所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル
演奏 飯 靖子 (本学オルガニスト)

バハ・コレギウム・ジャパン レクチャー・コンサート

日時 6月5日(金) 開演 18時30分
場所 青山キャンパス 青山学院講堂
* 学生・教職員チケット (1人1枚限り) は各キャンパス宗教センターにて無料で配布中。

清里サマー・カレッジのお知らせ

日時 8月3日(月)～5日(水) 2泊3日
場所 キープ自然学校 (山梨県北杜市高根町清里)
特別講師 エイブラハム & さゆり キスト岡崎 (日本キリスト教団宣教師)
参加費 13,000円 (往復貸切バス代込)

このプログラムは、都会を離れた静かな自然の中で、学生と教員が生活を共にしながら、一つの主題のもとに講演を聞き、聖書・讃美歌に親しみ、討論することを通して、自らの生き方を深く考える青山学院ならではの貴重なプログラムです。

詳細については後程お知らせします。

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切ってください。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

青山学院大学礼拝週報

2015. 5. 25.

聖霊降臨週

No. 8

チャペル・ウィーク

青山学院の歩み [7]

ジュリアス・ソーパー
(Julius Soper)

青山学院の基礎を築いた先達の一人として、ソーパー博士の名を忘れることはできません。博士は米国メリーランド州出身で、1873 (明治6) 年にメソジスト 監督教会 宣教師として来日し、以来30年にわたって 宣教と教育の活動を続けました。来日の翌年には津田仙 (津田塾創立者津田梅子の父) の経営する麻布の学農社を説教所として、日曜礼拝と日曜学校を開始しました。この津田一家に続いて古川正雄 (慶應義塾初代塾長) の一族が入信、彼らの協力によって伝道は日に日に進み、1878 (明治11) 年4月16日には築地に耕教学舎が設立されました。これがやがて東京英和学校となり、青山学院の源流の一つとなり、1883 (明治16) 年に現在の青山の地に根を下ろすこととなります。



今年度の主題聖句

主に望みをおく人は新たな力を得
鷲のように翼を張って上る。
走っても弱ることなく、歩いても疲れぬ。
(イザヤ書 第40章31節)